

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/10/27号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



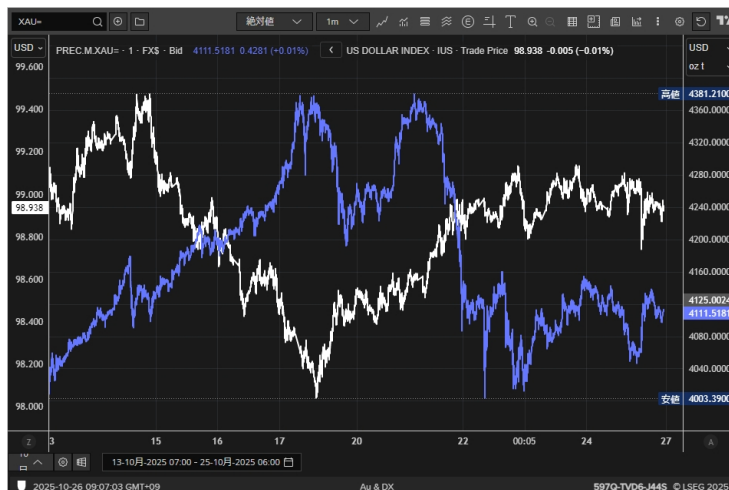
【ゴールドマーケットの現状】

今年最大の調整局面に

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ゴールドは9週間連続の上昇のあと前週はようやくまともな修正局面に入りました。歴史的な高値である4381ドルをつけたあと、急落、一時4003ドルとその下げは300ドル、6%を超える下げとなりました。今年に入ってから初めての大きな調整であり、金額幅を考えると過去にも希にみる下げですが、そもそも4400ドル目前という絶対的レベル、そして年初からの上げがほぼ1200ドルということを見るとあまりに遅すぎた調整と言えるかもしれません。この調整の理由をいろいろと論説しているものもありますが、ここまで特に9月以降の大きな上げと同じく、何か特別なピンポイントの理由があるわけではありません。おそらくは短期筋の利食い売りが、ほかの短期筋、そして「弱い」ロングの売りがそれにより発動されたということだと思います。この「表層雪崩」により、ゴールドは300ドル下げましたが、4000ドルでその底値を確認、その後の週後半は4050-4150ドルでのレンジの動きとなりました。ちょうど今年初めの2600ドルから4月末までの3500ドルまでの上げのあとの3200ドルまで下げ、そしてその後8月末までの3200-3400ドルでのレンジの動きとよく似ています。その時のように上昇の期間と同じ期間、新しいレンジでの底値固めが続くとすれば、この現在のレンジは、9月からの急騰と同じ期間、つまり約2ヶ月間のレンジ取引となってもおかしくないかもしれません。さすがに同じような長期間にはならないとは思いますが、少なくともこの4050-4150ドルでのこのレンジでの値固めはヘルシーな動きだと思います。短期筋がひとまず一掃されて、マーケットが軽くなり、またこれまでの一方的な上昇マーケットで手が出せなかった投資家も買いやすくなります。筆者も4100ドル割れは積極的に買っていくといった方針で先週は急落意図着実にGold ETFに買い指値をしてゴールドを買い増しています。このような時期こそポートフォリオのゴールドの割合を高めていくチャンスだと考えます。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

ゴールドとともにシルバー急落。その下げ幅はゴールドを大きく上回るものでした。上げも下げもボラティリティの大きなシルバーの面目躍如というべきでしょうか。前週は大きく上昇していたリースレートも下落。NYからロンドンへのメタル輸送が進んでいるようです。ゴールドよりも頭が重たい状況が続いています。



「プラチナの現状」

プラチナもゴールドとともに急落しましたが、貴金属のなかでも最も戻りが早く、週末のクローズは週初とほぼ同じレベルにまで戻しました。米国がロシアに対する経済制裁を強めるとのニュースがそのサポートになったと思われます。リースレートは相変わらず高止まりしており、シルバー同様、需給がマーケットを下支えするでしょう。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで